

モニタリング結果表

公の施設名	石森ふれあいセンター	所 管 課	生涯学習課
施設の所在	登米市中田町石森字茶畑7番地	電 話	0220(34)2341
指定管理者	石森コミュニティ運営協議会 (代表) 会長 佐々木 信一		
指 定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日	設置条例名	登米市ふれあいセンター条例

1 利用状況

(1) 利用状況

項 目	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	備考
稼働(開館)日数	359	332	252	310	359	
利用件数	1,893	1,885	1,225	1,387	1,780	
内減免件数	1,602	1,552	960	1,150	1,480	
利用者数	42,962	39,102	21,599	47,484	57,787	

(2) 施設管理以外で仕様書に定める事業の実施状況(例:公民館事業)

事業名	平成30年度実績		令和元年度実績		令和2年度実績		令和3年度実績		令和4年度実績		備考(内容)
	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	
男の手料理教室	9	138	7	107	4	40					調理実習、移動研修
女性講座	11	194	9	145	7	108	9	123	11	164	手芸、移動研修等
生き生きしま専科	9	159	10	137	6	99	7	110	10	137	軽スポーツ、手芸、移動研修等
親子グラウンドゴルフ大会	1	35	1	40	1	30	1	45			親子ペアのグラウンドゴルフ
絵手紙教室	22	198	22	237	14	135	20	202	24	190	絵手紙制作・展示会
陶芸教室	11	108	10	96	8	91	11	130	11	104	陶器制作・展示会
親子ピクス	6	89	5	80	18	348	42	725	55	937	リズム体操
3B体操教室	28	588	43	634	13	143	16	158	24	203	3B体操
シニアスポーツ大会	23	190	22	240					1	120	グラウンドゴルフ、ペタンク
シニア学習会	1	125	1	120					1	155	自然学習、レクリエーション
収穫感謝まつり(福祉まつり)			2	180	1	82	1	105	1	96	芸術鑑賞等
芸術鑑賞教室	1	130	1	130	1	150	1	150	1	87	芸術鑑賞(中学生対象)
スマホ教室			1	120	3	51			3	11	操作方法の習得
アラカルト楽校					1	12					自然学習、移動研修等
気楽くらぶ							4	43	10	105	健康講座、移動研修、スポーツ
つまみ細工教室							6	43	12	120	作品制作、展示会
合 計	122	1,954	134	2,266	77	1,289	118	1,834	164	2,429	

2 項目別評価

評価大項目				指定管理者 評価	所管課 評価		
(総括1) 利用者の平等な利用の確保及びサービスの向上が図られているか				A	A		
中項目	(1) 利用者の平等な利用の確保	小項目	①利用者に対して公平に利用機会を提供しているか	S	A	S	A
			②利用料金の減免手続きを適切に行っているか	A		A	
			③利用者の意見要望を把握し、適切に対応しているか	S		S	
			④利用者数拡大の取り組みを行っているか	A		A	
	(2) サービス向上の具体的な手法及び期待した効果	小項目	①利用者へのサービス向上のための取り組みを行っているか	A	A	A	A
			②社会教育事業を行っているか	A		A	
			③社会教育事業の参加者を増加させる取り組みを行っているか	A		A	
			④施設情報の提供に係る広報の取り組みを行っているか	A		A	
			⑤地域や関係団体との連携を行っているか	A		S	
			⑥				
指定管理者の自己評価			施設の利用は、コロナ禍以前の状況までは回復していないが、極力利用者の要望に応えられるよう努力しており、復調傾向にある。センターだよりを毎月発行し、事業の開催、施設の状況等を広く地域住民に周知し、好評を得ている。				
施設所管課による評価			施設の開館時間を早めるなど、利用者の利便性を考え柔軟に対応されている。また、事業参加者へのアンケートを実施し、寄せられた意見等を事業企画に積極的に反映させている。企業やNPOと連携を図り、地域住民の要望に沿った事業を展開されている。その他の項目についても適切に行われており、総合的に水準どおりと評価した。				
(総括2) 公の施設の適切な維持及び管理並びに管理に係る経費の縮減が図られているか				A	A		
中項目	(1) 施設の適切な維持管理	小項目	①設備の保守点検や清掃、警備、衛生管理、環境整備等の維持管理業務を適切に行っているか	A	A	A	A
			②個人情報保護対策は適切に行われているか	A		A	
			③省エネ、ゴミの抑制、リサイクルの推進等の環境負荷低減の取組を行っているか	A		A	
			④施設の安全確保のための取組を行っているか	A		A	
			⑤損害保険等必要な保険に加入しているか	S		S	
	(2) 施設の管理運営経費	小項目	①収支計画書と比較して収支状況は適正か	A	A	A	A
			②管理業務効率化・管理経費縮減の取組を行っているか	A		A	
	指定管理者の自己評価			常に施設の安全、衛生管理に気を配り、利用者が安心して施設利用できるよう配慮している。電気料の高騰が続いているため、節約できる部分で経費削減に努めた。			
	施設所管課による評価			施設整備や清掃等については、利用者が心地よく利用できるよう、仕様に沿って適切に管理されている。また、損害保険については、充実した補償内容に加入されており、施設を安心して利用いただけるよう努められている。以上のことから総合的に水準どおりと評価した。			
	(総括3) 公の施設の設置目的を達成するために事業計画等に沿った管理を安定して行う能力を有しているか				A	A	
中項目	(1) 安定的な運営が可能となる組織力	小項目	①施設管理の運営に関する基本的な考え方を持っているか	A	A	A	A
			②施設の管理運営を行うための適切な人員体制となっているか	A		S	
			③施設の管理運営に関わる従業員の労務管理は適切か、また福利厚生の実施を図っているか	A		A	
			④施設の管理運営に関わる従業員の指導育成は計画どおり行っているか	A		A	
			⑤緊急時の危機管理体制は整備されているか	A		S	
	(2) 安定的運営が可能となる経理的基盤	小項目	①団体の財務状況は健全か	A	A	A	A
			②経理規程等が整備され、指定管理業務に係る経費が適切に管理されているか	A		A	
			③団体としての監査体制があり、適切に監査を行っているか	A		A	
	指定管理者の自己評価			管理運営のために適切に人員を配置し、職員が安心して業務を遂行できるよう労務管理を行った。中間と決算の監査を受け適正に会計管理を行った。			
	施設所管課による評価			社会教育主事有資格者が配置されており、活発な社会教育事業を展開されている。また、地域住民が主体となった避難所運営の初動体制を確認する防災訓練を実施しており、災害時に備えられている。その他の項目についても適切に管理されており、総合的に水準どおりと評価した。			

評価大項目			指定管理者 評価	所管課 評価
(総括4)※その他施設の設置目的を効果的に達成するために必要と認める事項				
中項目	(1) ※市が評価項目を設定していた場合、又は指定管理者が申請時に提案した内容がある場合は、この欄に記載し、評価を行う。	小項目		
	(2)	小項目		
指定管理者の自己評価				
施設所管課による評価				

3 総合評価

総合評価	指定管理者による総括自己評価		施設所管課による評価	
	評価		評価	
A		コロナ禍以前の状況までは回復していないものの、主催する社会教育事業への参加状況が、前年比、計画比共に復調傾向にある。極力利用者の要望に応えるよう努力し、安全面にも考慮して管理運営を行った。	A	社会教育主事有資格者が配置されており、コロナ禍においても実施可能な事業を模索しながら事業企画を行い、参加者を増加させる取組を行うことができている。また、職員は甲種防火管理者の資格を有しており、定期的に防災訓練などを実施しながら災害時に備えられている。その他の項目についても仕様に沿って適切に管理されており、総合的に左記の評価とした。